

鳥飼地域の市立小中学校の 現状と課題

令和4年7月1日(金)
摂津市教育委員会

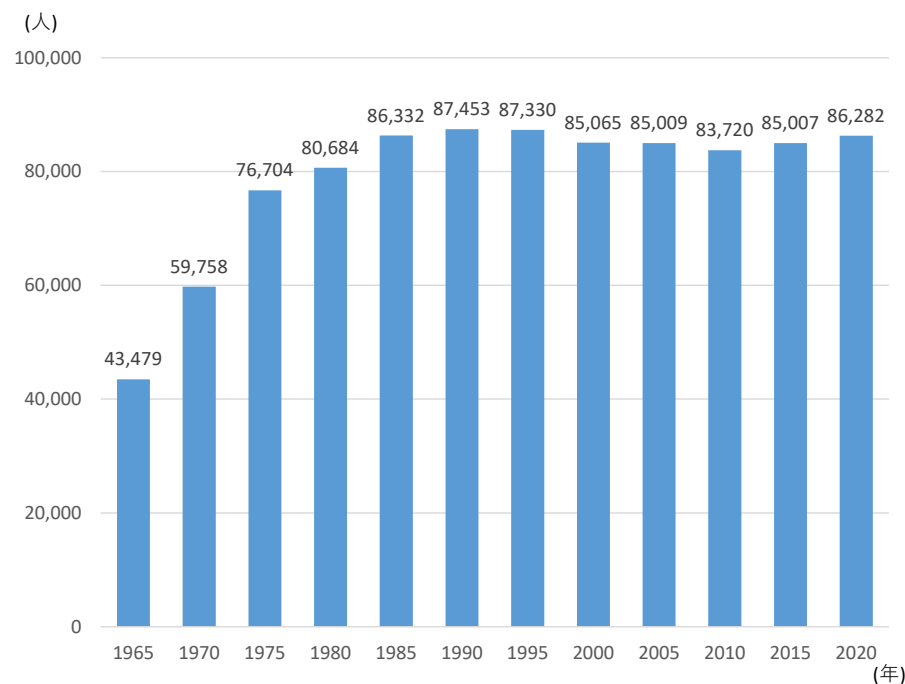
1. 鳥飼地区の人口推移と将来予測	1
2. 鳥飼地区の学級数・児童生徒数の現況と将来予測	3
3. 小規模校のメリット・デメリット	13
4. 他市の適正な学校規模の基準	15

1. 鳥飼地区の人口推移と将来予測

(1) 全市の動向

本市の人口は、昭和30年代の高度成長期から急激に増加し、その後、横ばいで推移し、令和2年には86,282人となっています。

◆全市人口の推移◆

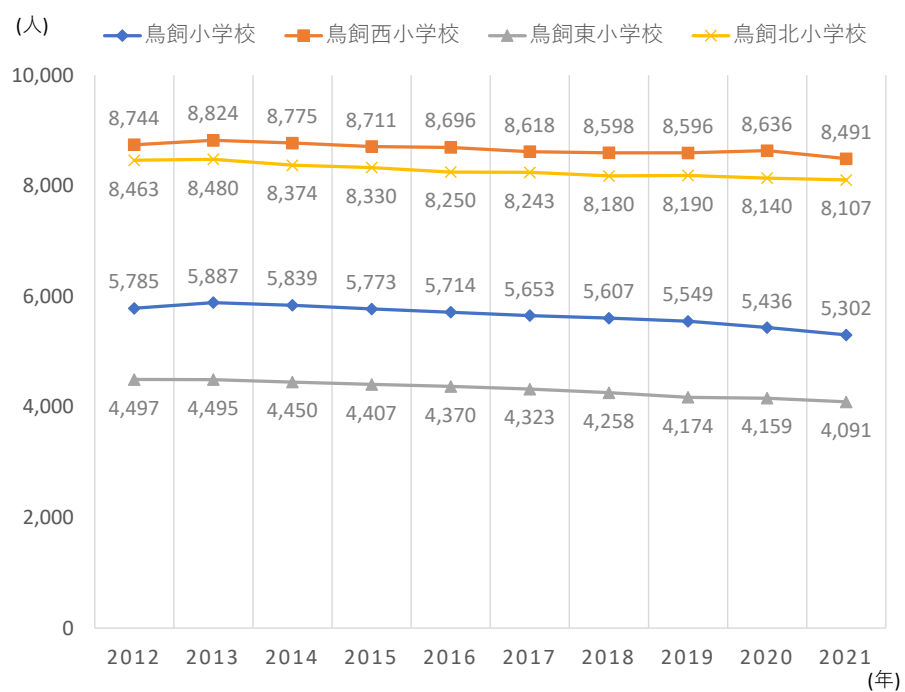


資料：国勢調査

(2) 鳥飼地区の動向

鳥飼地区の人口は減少傾向を示しています。

◆地区人口の推移◆

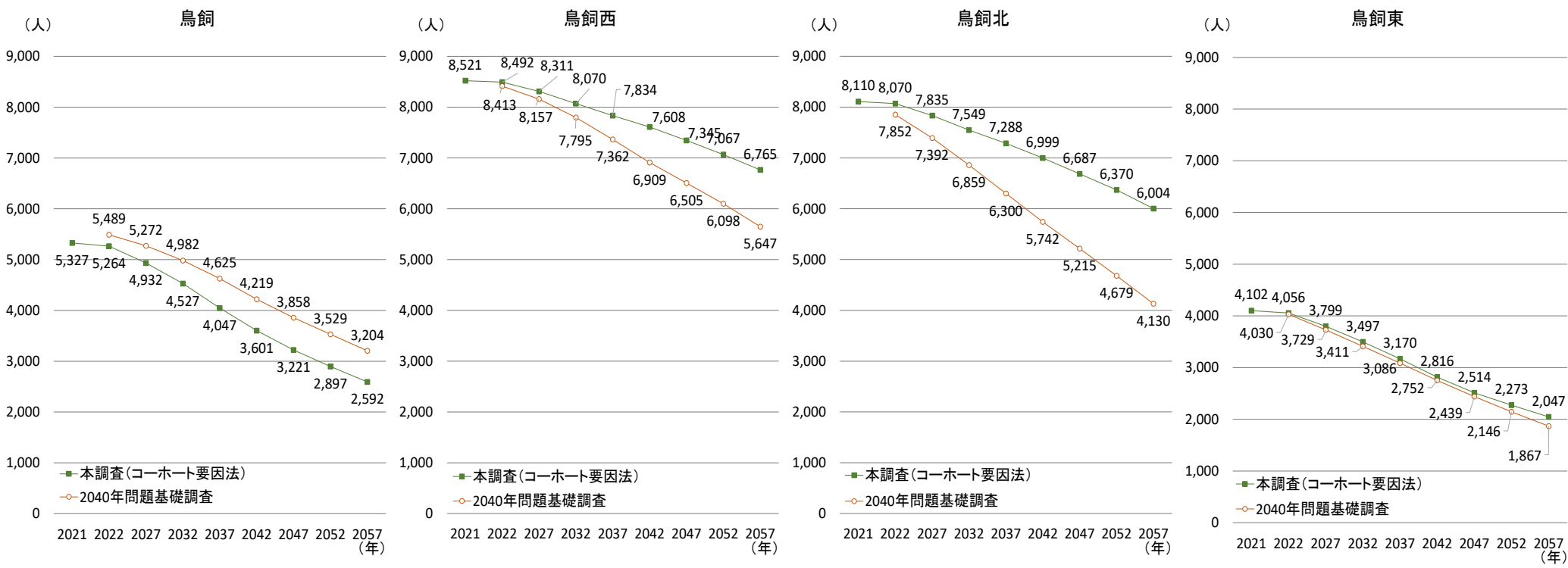


資料：国勢調査

(3) 鳥飼地区の将来人口推計

鳥飼地区の将来人口を推計すると以下のとおりであり、長期的に減少すると見込まれます。

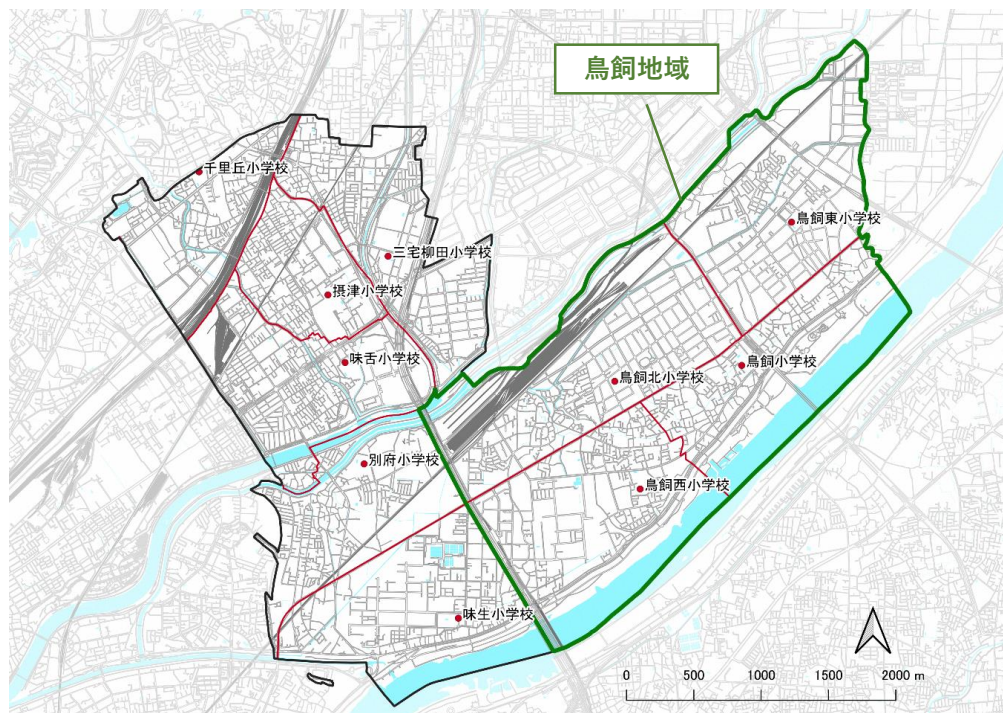
◆小学校区別人口◆



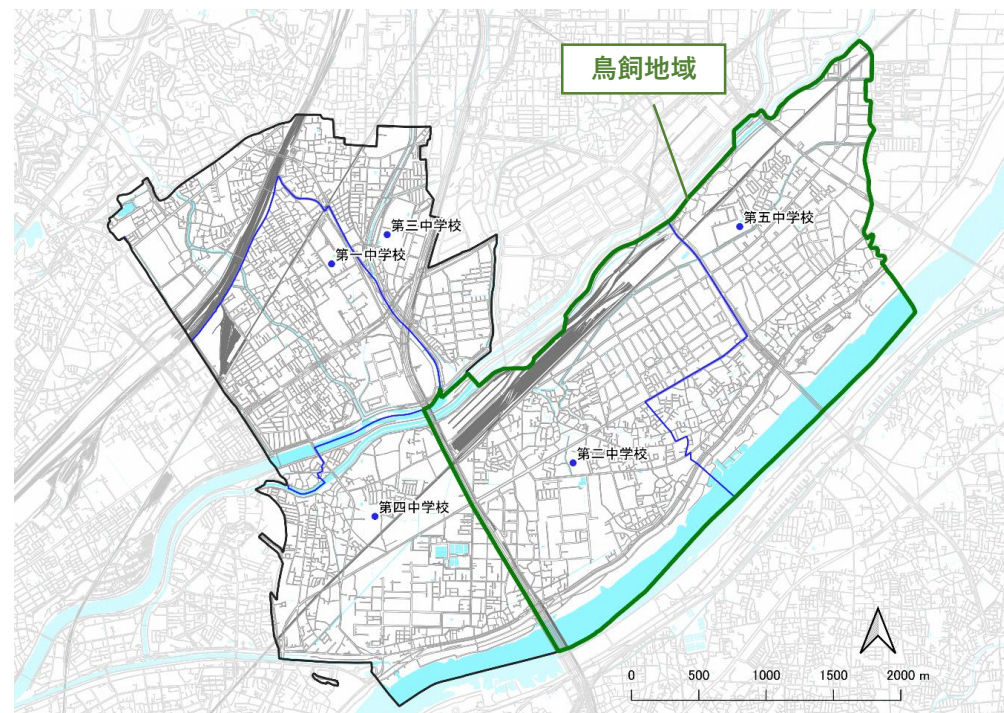
2. 鳥飼地区の学級数・児童生徒数の現況と将来予測

(1) 摂津市学校図 (現状)

(小学校区)



(中学校区)



(2) 児童生徒数及び学級数の現況

◆鳥飼地域における小中学校の児童生徒数及び学級数（R4.5.1現在）◆

学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	外支援
鳥飼小学校	男	16	20	15	16	19	19	105	
	女	12	20	14	15	12	16	89	
	計	28	40	29	31	31	35	194	
	学級数	1	2	1	1	1	1	7	4
鳥飼西小学校	男	46	39	33	25	36	49	228	
	女	29	36	42	31	46	37	221	
	計	75	77	75	56	82	86	451	
	学級数	2	2	2	2	2	3	13	7
鳥飼北小学校	男	32	26	37	27	29	27	178	
	女	22	21	33	27	32	31	166	
	計	54	47	70	54	61	58	344	
	学級数	2	2	2	2	2	2	12	8
鳥飼東小学校	男	13	8	10	20	14	8	73	
	女	9	16	9	10	13	14	71	
	計	22	24	19	30	27	22	144	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	3
合 計	男	107	93	95	88	98	103	584	
	女	72	93	98	83	103	98	547	
	計	179	188	193	171	201	201	1,133	
	学級数	6	7	6	6	6	7	38	22

		1年	2年	3年	計	外支援
第二中学校	男	58	79	76	213	
	女	69	65	96	230	
	計	127	144	172	443	
	学級数	4	4	5	13	6
第五中学校	男	44	40	44	128	
	女	38	44	28	110	
	計	82	84	72	238	
	学級数	2	2	2	6	5
合 計	男	102	119	120	341	
	女	107	109	124	340	
	計	209	228	244	681	
	学級数	6	6	7	19	11

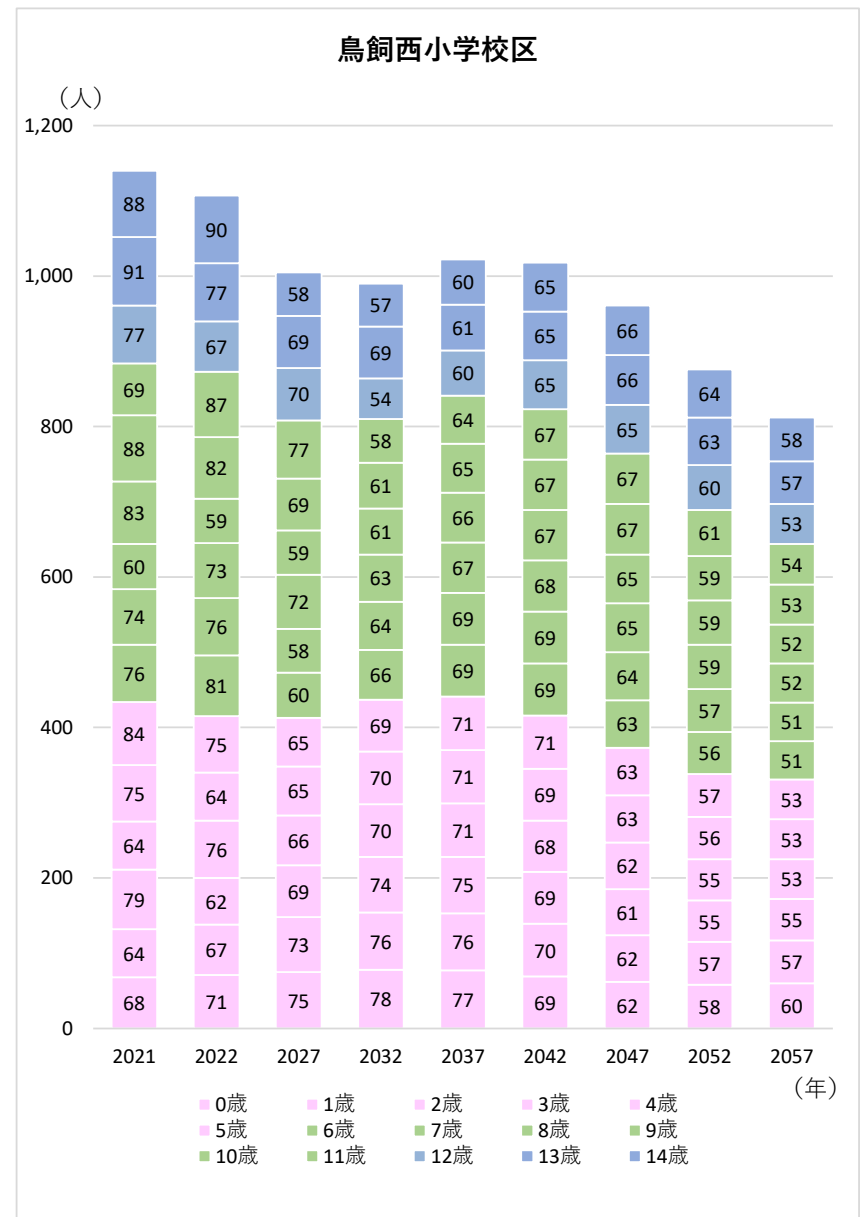
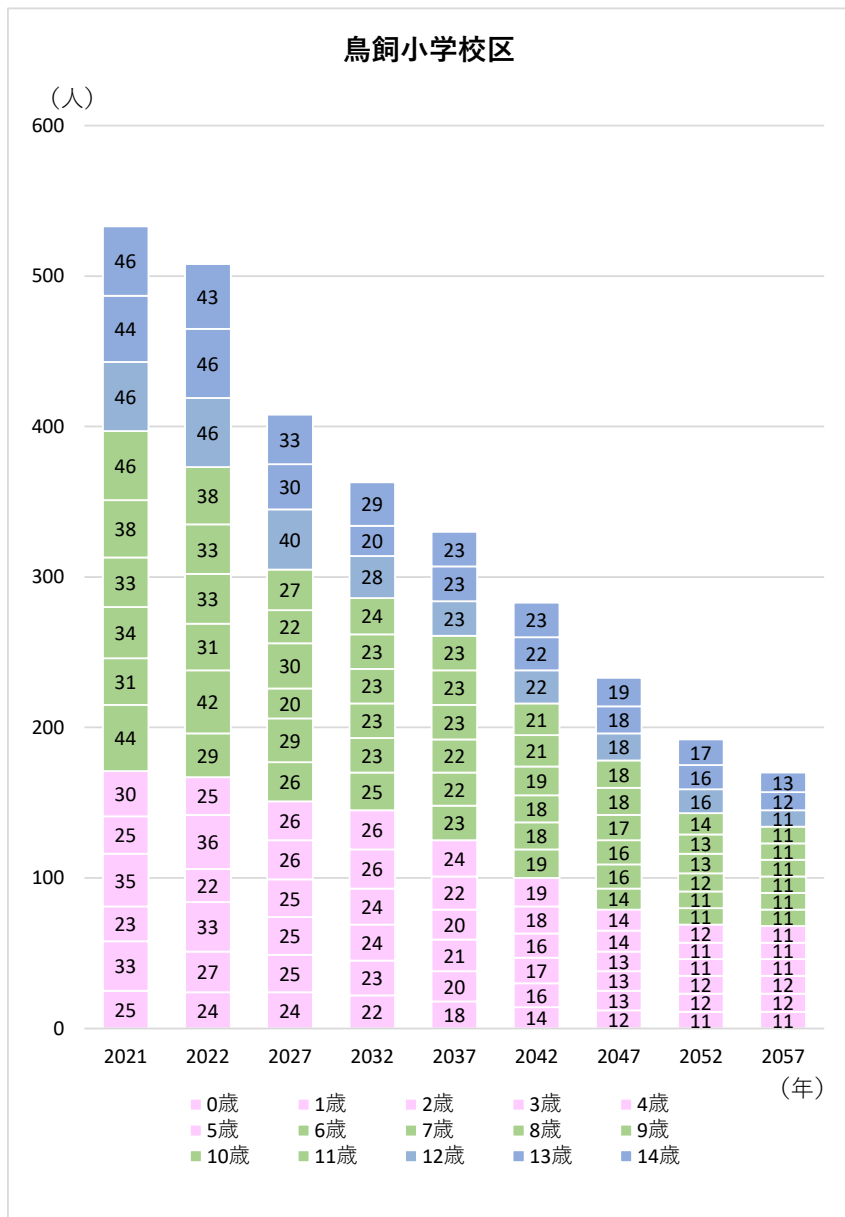
(3) 児童・生徒数の推計

◆各小学校区の年齢1歳階級別人口推計（コーホート要因法）（4月1日現在人口）◆

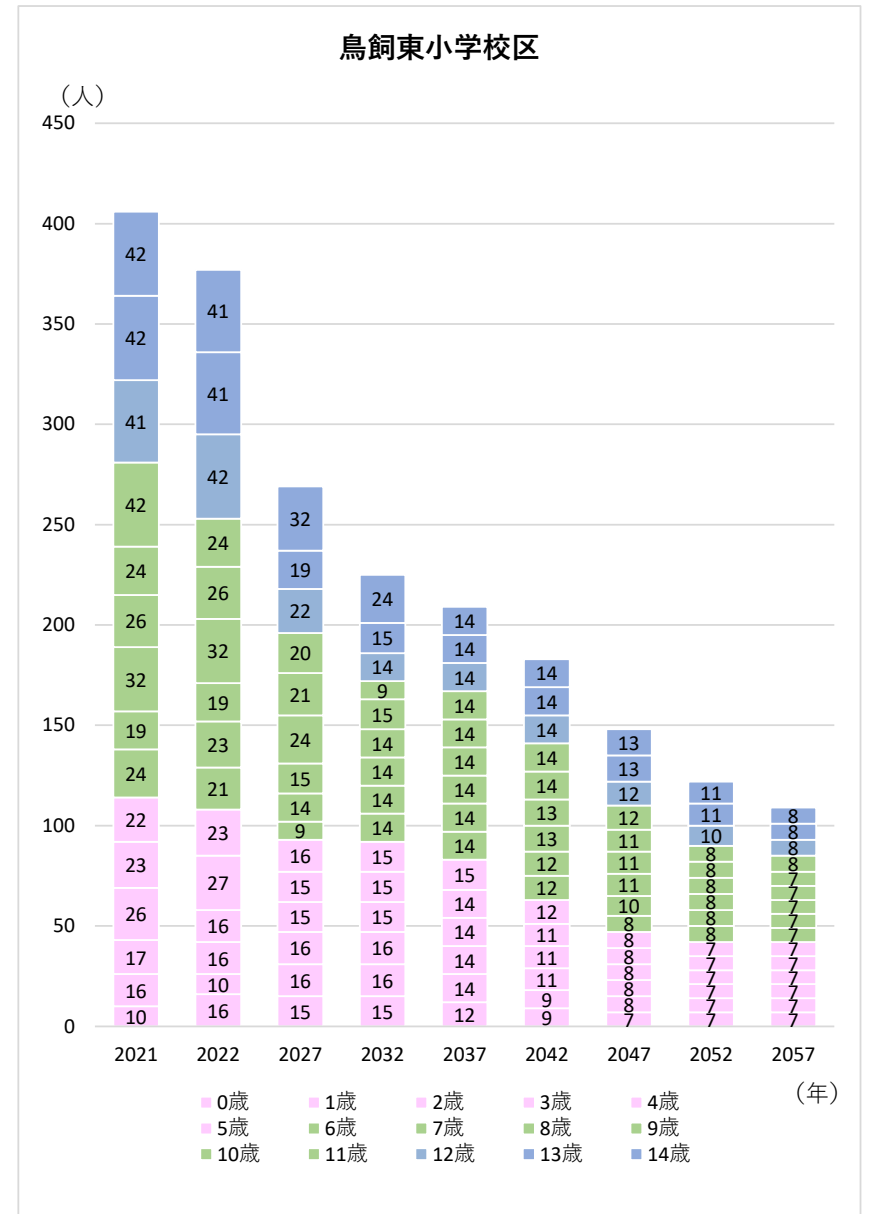
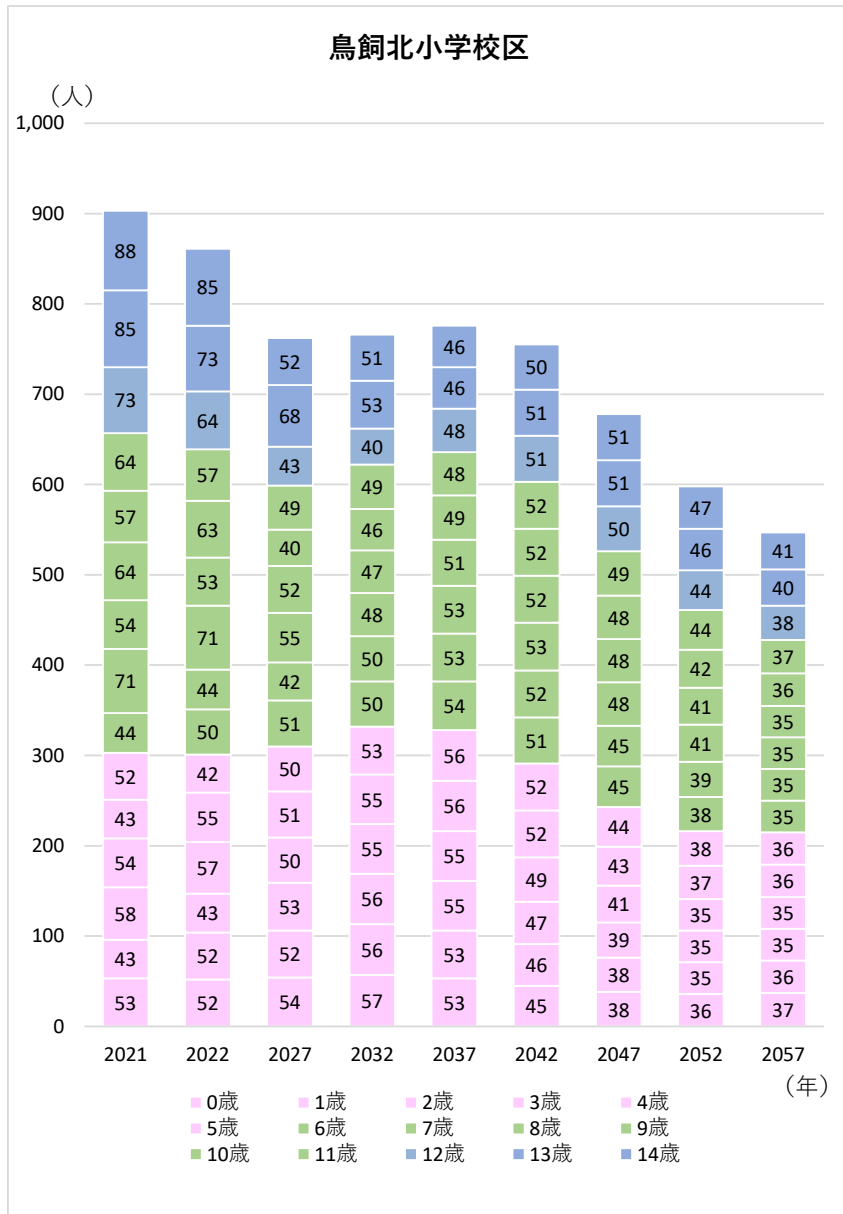
鳥飼		2021年	2022年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年	鳥飼北		2021年	2022年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年	鳥飼西		2021年	2022年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年	鳥飼東		2021年	2022年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年
小	0歳	25	24	24	22	18	14	12	11	11	小	0歳	53	52	54	57	53	45	38	36	37	小	0歳	68	71	75	78	77	69	62	58	60	小	0歳	10	16	15	15	12	9	7	7	7
	1歳	33	27	25	23	20	16	13	12	12		1歳	43	52	52	56	53	46	38	35	36		1歳	64	67	73	76	76	70	62	57	57		1歳	16	10	16	16	14	9	8	7	7
	2歳	23	33	25	24	21	17	13	12	12		2歳	58	43	53	56	55	47	39	35	35		2歳	79	62	69	74	75	69	61	55	55		2歳	17	16	16	16	14	11	8	7	7
	3歳	35	22	25	24	20	16	13	11	11		3歳	54	57	50	55	55	49	41	35	35		3歳	64	76	66	70	71	68	62	55	53		3歳	26	16	15	15	14	11	8	7	7
	4歳	25	36	26	26	22	18	14	11	11		4歳	43	55	51	55	56	52	43	37	36		4歳	75	64	65	70	71	69	63	56	53		4歳	23	27	15	15	14	11	8	7	7
	5歳	30	25	26	26	24	19	14	12	11		5歳	52	42	50	53	56	52	44	38	36		5歳	84	75	65	69	71	71	63	57	53		5歳	22	23	16	15	15	12	8	7	7
	6歳	44	29	26	25	23	19	14	11	11		6歳	44	50	51	50	54	51	45	38	35		6歳	76	81	60	66	69	69	63	56	51		6歳	24	21	9	14	14	12	8	8	7
	7歳	31	42	29	23	22	18	16	11	11		7歳	71	44	42	50	53	52	45	39	35		7歳	74	76	58	64	69	69	64	57	51		7歳	19	23	14	14	14	12	10	8	7
	8歳	34	31	20	23	22	18	16	12	11		8歳	54	71	55	48	53	53	48	41	35		8歳	60	73	72	63	67	68	65	59	52		8歳	32	19	15	14	14	13	11	8	7
	9歳	33	33	30	23	23	19	17	13	11		9歳	64	53	52	47	51	52	48	41	35		9歳	83	59	59	61	66	67	65	59	52		9歳	26	32	24	14	14	13	11	8	7
	10歳	38	33	22	23	23	21	18	13	11		10歳	57	63	40	46	49	52	48	42	36		10歳	88	82	69	61	65	67	67	59	53		10歳	24	26	21	15	14	14	11	8	7
	11歳	46	38	27	24	23	21	18	14	11		11歳	64	57	49	49	48	52	49	44	37		11歳	69	87	77	58	64	67	67	61	54		11歳	42	24	20	9	14	14	12	8	8
	12歳	46	46	40	28	23	22	18	16	11		12歳	73	64	43	40	48	51	50	44	38		12歳	77	67	70	54	60	65	65	60	53		12歳	41	42	22	14	14	14	12	10	8
	13歳	44	46	30	20	23	22	18	16	12		13歳	85	73	68	53	46	51	51	46	40		13歳	91	77	69	69	61	65	66	63	57		13歳	42	41	19	15	14	14	13	11	8
14歳	46	43	33	29	23	23	19	17	13	14歳	88	85	52	51	46	50	51	47	41	14歳	88	90	58	57	60	65	66	64	58	14歳	42	41	32	24	14	14	13	11	8				

0~9人 10~35人 36~70人 71人~

鳥飼地域の市立小中学校の現状と課題⑥



鳥飼地域の市立小中学校の現状と課題⑦



◆各中学校区の年齢1歳階級別人口推計（コーホート要因法）（4月1日現在人口）◆

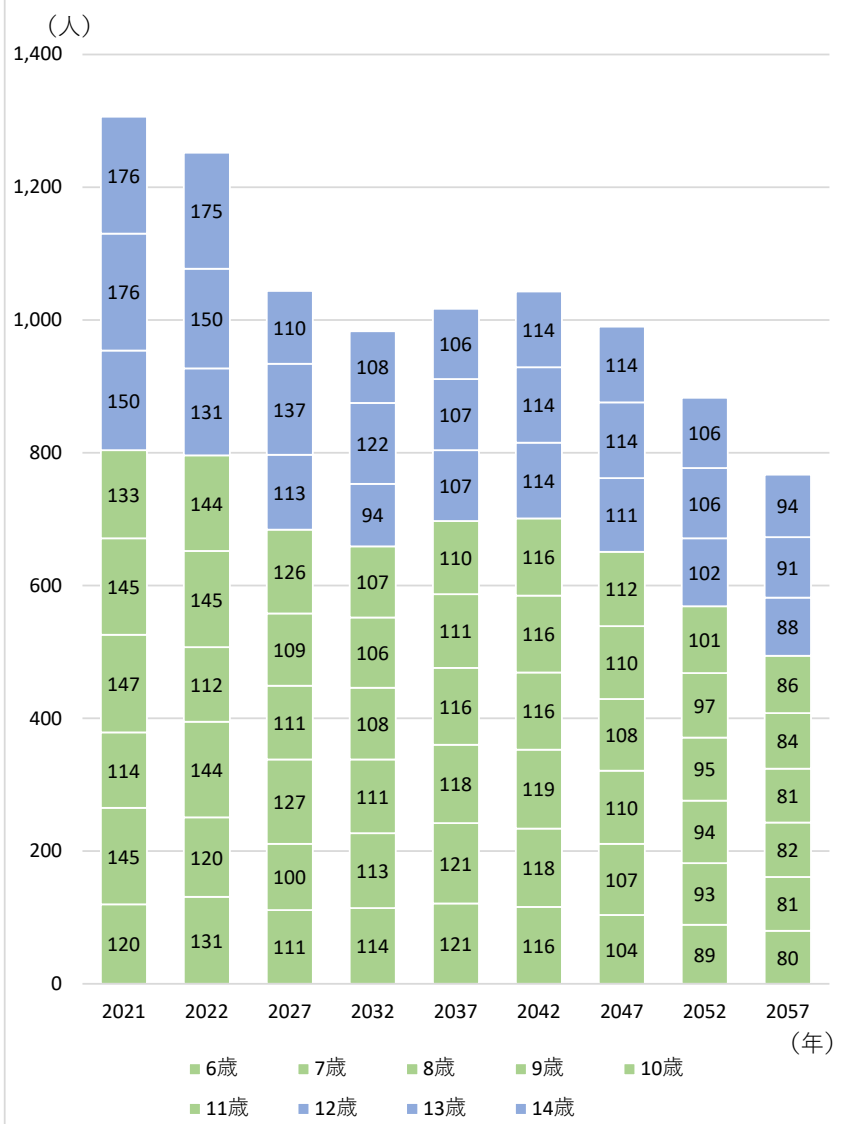
小	第二中	2021年	2022年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年	
	6歳	120	131	111	116	123	120	108	94	86	
	7歳	145	120	100	114	122	121	109	96	86	
	8歳	114	144	127	111	120	121	113	100	87	
	9歳	147	112	111	108	117	119	113	100	87	
	10歳	145	145	109	107	114	119	115	101	89	
中	11歳	133	144	126	107	112	119	116	105	91	
	12歳	150	131	113	94	108	116	115	104	91	
	13歳	176	150	137	122	107	116	117	109	97	
	14歳	176	175	110	108	106	115	117	111	99	
小	第五中	2021年	2022年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年	
	6歳	68	50	35	39	37	31	22	19	18	
	7歳	50	65	43	37	36	30	26	19	18	
	8歳	66	50	35	37	36	31	27	20	18	
	9歳	59	65	54	37	37	32	28	21	18	
	10歳	62	59	43	38	37	35	29	21	18	
	11歳	88	62	47	33	37	35	30	22	19	
	12歳	87	88	62	42	37	36	30	26	19	
	中	13歳	86	87	49	35	37	36	31	27	20
		14歳	88	84	65	53	37	37	32	28	21

0~9人	10~35人	36~70人	71人~
------	--------	--------	------

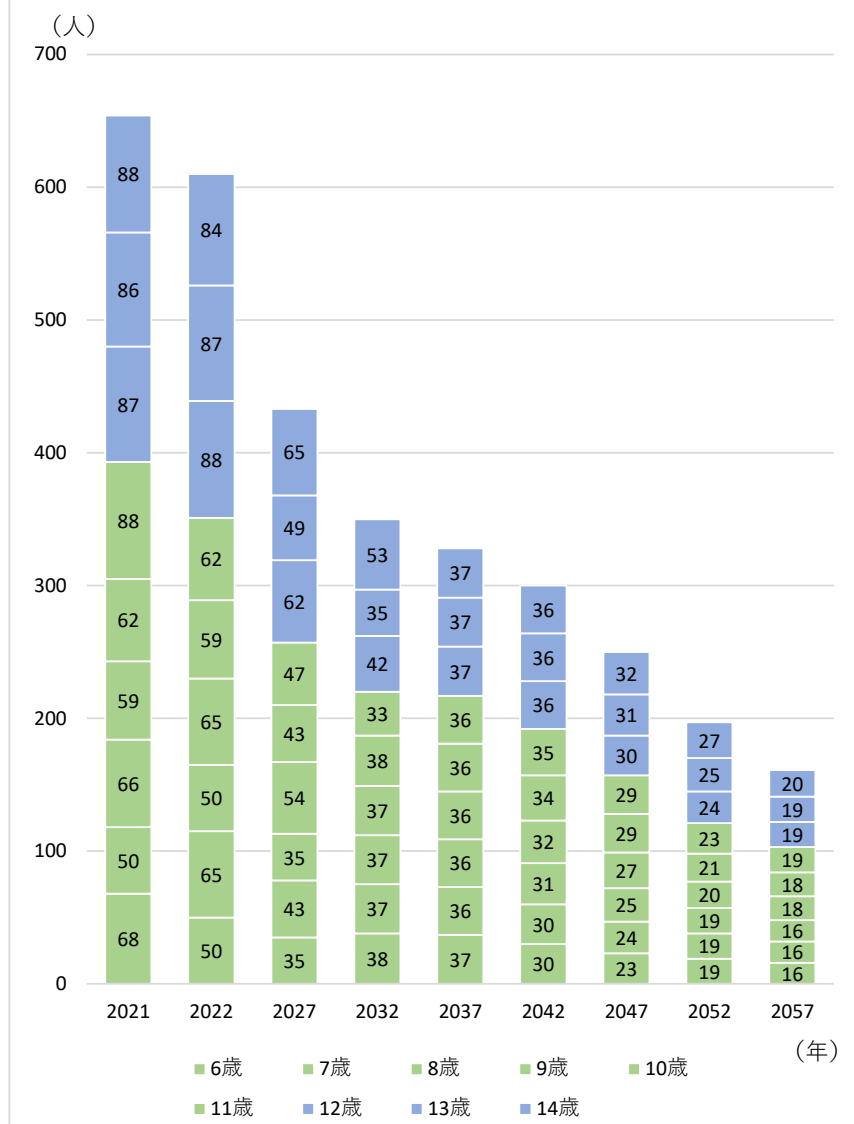
注）第二中（鳥飼西＋鳥飼北） 第五中（鳥飼＋鳥飼東）

鳥飼地域の市立小中学校の現状と課題⑨

第二中学校区



第五中学校区



鳥飼地域の市立小中学校の現状と課題⑩

(4) 学級数の推計

◆小学校の将来学級数の推計（コーホート要因法）◆

学校	区分	学年	実績	推計						
			2021年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年
鳥飼小	児童数	1年生	40	26	25	23	19	14	11	11
		2年生	29	29	23	22	18	16	11	11
		3年生	33	20	23	22	18	16	12	11
		4年生	31	30	23	23	19	17	13	11
		5年生	34	22	23	23	21	18	13	11
		6年生	46	27	24	23	21	18	14	11
		計	213	154	141	136	116	99	74	66
	学級数	1年生	2	1	1	1	1	1	1	1
		2年生	1	1	1	1	1	1	1	1
		3年生	1	1	1	1	1	1	1	1
		4年生	1	1	1	1	1	1	1	1
		5年生	1	1	1	1	1	1	1	1
		6年生	2	1	1	1	1	1	1	1
計		8	6	6	6	6	6	6	6	

学校	区分	学年	実績	推計						
			2021年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年
鳥飼北小	児童数	1年生	43	51	50	54	51	45	38	35
		2年生	68	42	50	53	52	45	39	35
		3年生	53	55	48	53	53	48	41	35
		4年生	63	52	47	51	52	48	41	35
		5年生	57	40	46	49	52	48	42	36
		6年生	63	49	49	48	52	49	44	37
		計	347	289	290	308	312	283	245	213
	学級数	1年生	2	2	2	2	2	2	2	1
		2年生	2	2	2	2	2	2	2	1
		3年生	2	2	2	2	2	2	2	1
		4年生	2	2	2	2	2	2	2	1
		5年生	2	2	2	2	2	2	2	2
		6年生	2	2	2	2	2	2	2	2
計		12	12	12	12	12	12	12	8	

学校	区分	学年	実績	推計						
			2021年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年
鳥飼西小	児童数	1年生	75	60	66	69	69	63	56	51
		2年生	72	58	64	69	69	64	57	51
		3年生	56	72	63	67	68	65	59	52
		4年生	81	59	61	66	67	65	59	52
		5年生	87	69	61	65	67	67	59	53
		6年生	66	77	58	64	67	67	61	54
		計	437	395	373	400	407	391	351	313
	学級数	1年生	2	2	2	2	2	2	2	2
		2年生	2	2	2	2	2	2	2	2
		3年生	2	3	2	2	2	2	2	2
		4年生	2	2	2	2	2	2	2	2
		5年生	2	2	2	2	2	2	2	2
		6年生	2	3	2	2	2	2	2	2
計		12	14	12	12	12	12	12	12	

学校	区分	学年	実績	推計						
			2021年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年
鳥飼東小	児童数	1年生	24	9	14	14	12	8	8	7
		2年生	19	14	14	14	12	10	8	7
		3年生	31	15	14	14	13	11	8	7
		4年生	26	24	14	14	13	11	8	7
		5年生	22	21	15	14	14	11	8	7
		6年生	42	20	9	14	14	12	8	8
		計	164	103	80	84	78	63	48	43
	学級数	1年生	1	1	1	1	1	1	1	1
		2年生	1	1	1	1	1	1	1	1
		3年生	1	1	1	1	1	1	1	1
		4年生	1	1	1	1	1	1	1	1
		5年生	1	1	1	1	1	1	1	1
		6年生	2	1	1	1	1	1	1	1
計		7	6	6	6	6	6	6	6	

注) 「実績」は、2021年5月1日現在の学校基本調査による

「学級数」は、学齢人口を1学級35人で除し、端数を切り上げて計算したもので、網掛け（オレンジ）は学級数の標準（12以上）を割り込むもの（なお、2052年及び2057年では複式学級とすることが可能となる）

なお、「実績」は在籍数であり、推計は住民基本台帳による学齢人口であるため、例えば「実績」に含まれない私立学校に通学する児童生徒も「推計」には含まれることに留意が必要。

◆中学校の将来学級数の推計（コーホート要因法）◆

学校	区分	学年	実績	推計							
			2021年	2027年	2032年	2037年	2042年	2047年	2052年	2057年	
第二中	生徒数	1年生	143	113	94	108	116	115	104	91	
		2年生	170	137	122	107	116	117	109	97	
		3年生	165	110	108	106	115	117	111	99	
		計	478	360	324	321	347	349	324	287	
	学級数	1年生	4	4	3	4	4	4	3	3	
		2年生	5	4	4	4	4	4	4	3	
		3年生	4	4	4	4	4	4	4	3	
		計	13	12	11	12	12	12	11	9	
	第五中	生徒数	1年生	83	62	42	37	36	30	26	19
			2年生	71	49	35	37	36	31	27	20
3年生			84	65	53	37	37	32	28	21	
計			238	176	130	111	109	93	81	60	
学級数		1年生	2	2	2	2	2	1	1	1	
		2年生	2	2	1	2	2	1	1	1	
		3年生	2	2	2	2	2	1	1	1	
		計	6	6	5	6	6	3	3	3	

注) 「実績」は、2021年5月1日現在の学校基本調査による。

「学級数」は、学齢人口を1学級35人で除し、端数を切り上げて計算したもので、網掛け（オレンジ）は「望ましい学級数」（9学級以上）を割り込むもの。

なお、「実績」は在籍数であり、推計は学齢人口であるため、例えば「実績」に含まれない私立学校に通学する児童生徒も「推計」には含まれることに留意が必要。

鳥飼地域の市立小中学校の現状と課題⑫

(5) 学校施設の現状

◆小学校

項目		鳥飼小	鳥飼西小	鳥飼北小	鳥飼東小
敷地面積		12,880㎡	16,331㎡	14,574㎡	12,070㎡
延床面積	総延床面積	5,719㎡	7,273㎡	6,907㎡	5,432㎡
	居室面積	2,797㎡	4,126㎡	3,603㎡	2,297㎡
現状通学距離	最長	1,357m	1,359m	1,644m	1,112m
児童数 (普通学級数)	R3 (5/1) (学校基本調査)	213 (8)	437 (12)	347 (12)	164 (7)
	過去最大	S56 1,467 (36*)	S56 1,602 (39)	S58 1,083 (27)	S60 616 (17)
	2032年推計 (コーホート要因法)	141 (6)	373 (12)	290 (12)	80 (6)

◆中学校

項目		第二中	第五中
敷地面積		23,443㎡	20,606㎡
延床面積	総延床面積	9,121㎡	6,939㎡
	居室面積	3,697㎡	4,115㎡
現状通学距離	最長	2,578m	2,192m
生徒数 (普通学級数)	R3 (5/1) (学校基本調査)	478 (13)	238 (6)
	過去最大	S55 1,725 (40)	S63 771 (18)
	2032年推計 (コーホート要因法)	324 (11)	130 (5)

4. 小規模校のメリット・デメリット

	メリット	デメリット
学習面	<ul style="list-style-type: none"> ●児童・生徒の一人ひとりに目がとどきやすく、きめ細かな指導が行いやすい。 ●学校行事や部活動等において、児童・生徒一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●集団の中で、多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。 ●1学年1学級の場合、ともに努力してよりよい集団を目指す、学級間の相互啓発がなされにくい。 ●運動会などの学校行事や音楽活動等の集団教育活動に制約が生じやすい。 ●中学校の各教科の免許を持つ教員を配置しにくい。 ●児童・生徒数、教職員数が少ないため、グループ学習や習熟度別学習、小学校の専科教員による指導など、多様な学習・指導形態を取りにくい。 ●部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい。
生活面	<ul style="list-style-type: none"> ●児童・生徒相互の人間関係が深まりやすい。 ●異学年間の縦の交流が生まれやすい。 ●児童・生徒の一人ひとりに目がとどきやすく、きめ細かな指導が行いやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●クラス替えが困難なことなどから、人間関係や相互の評価等が固定化しやすい。 ●集団内の男女比に極端な偏りが生じやすくなる可能性がある。 ●切磋琢磨する機会等が少なくなりやすい。 ●組織的な体制が組みにくく、指導方法等に制約が生じやすい。
学校運営面 財政面	<ul style="list-style-type: none"> ●全教職員間の意思疎通が図りやすく、相互の連携が密になりやすい。 ●学校が一体となって活動しやすい。 ●施設・設備の利用時間等の調整が行いやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●教職員数が少ないため、経験、教科、特性などの面でバランスのとれた配置を行いにくい。 ●学年別や教科別の教職員同士で、学習指導や生徒指導等についての相談・研究・協力・切磋琢磨等が行いにくい。 ●一人に複数の校務分掌が集中しやすい。 ●教員の出張、研修等の調整が難しくなりやすい。 ●子ども一人あたりにかかる経費が大きくなりやすい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●保護者や地域社会との連携が図りやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●PTA活動等における保護者一人あたりの負担が大きくなりやすい。

公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引H27（抜粋）

(1) 学校規模の適正化

【検討の際に考慮すべき観点】

- 法令上、学校規模の標準は、学級数により設定されており、小・中学校ともに「12学級以上18学級以下」が標準とされていますが、この標準は「特別の事情があるときはこの限りでない」という弾力的なものとなっていることに留意が必要です。
- また、一口に標準規模未満の学校といっても、実際には抱える課題に大きな違いがあります。このため、学校規模適正化の検討に際しては、12学級を下回るか否かだけでなく、12学級を下回る程度に応じて、具体的にどのような教育上の課題があるのかを考えていく必要があります。
- さらに、実際の小・中学校の教育活動に着目すれば、同じ学級数の学校であっても、児童生徒の実数により、教育活動の展開の可能性や児童生徒への影響は大きく異なってきます。このため、学校規模の適正化に当たっては、法令上標準が定められている学級数に加え、1学級当たりの児童生徒数や学校全体の児童生徒数、それらの将来推計などの観点も合わせて総合的な検討を行うことが求められます。

5. 他市の適正な学校規模の基準

■大阪府及び府内各市の学校規模適正化の対象に関する方針等

(府市のホームページから作成)

都市名 資料年度	小学校		中学校	
	適正化対象	適正規模等	適正化対象	適正規模等
大阪府 H10	・11学級以下	・1学年各2学級（12学級）程度が望ましい	・11学級以下	・1学年各4学級（12学級）程度が望ましい
大阪市 R2	・11学級以下 ・複式学級を有する ・全学年単学級 ・児童数が120名を下回る	—	—	—
守口市 R1	・小規模：8学級以下	・純適正規模9～11学級 ・適正規模12～18学級	・小規模：8学級以下	・純適正規模：9～11学級 ・適正規模12～18学級
柏原市 H28	・11学級以下	・適正規模12～18学級	・8学級以下	・適正規模12～18学級
堺市H27	・11学級以下	—	—	—
八尾市 H22	・11学級以下	・望ましい学校規模12～24学級	・11学級以下	・望ましい学校規模12～18学級
門真市 H20	・11学級以下	・適正規模12～24学級	・11学級以下	・適正規模12～24学級
泉南市 H20	・5学級以下：速やかに是正措置 ・11学級以下：総合的政策で12学級以上をめざす	—	—	—
阪南市 H18	・11学級以下	・適正規模：12～18学級程度	・11学級以下	・適正規模：12～18学級程度
寝屋川市 H15	・11学級以下	・適正規模：12～24学級	・11学級以下	・適正規模：12～24学級
吹田市 H13	・11学級以下	・適正規模：12～24学級 ・許容範囲：7～11学級の学校で、特筆すべき教育が期待できる場合	・11学級以下	・適正規模：12～28学級 ・許容範囲：11学級以下の学校で特筆すべき教育が期待できる場合
高槻市 H13	・11学級以下	・適正規模：12～24学級	—	・12学級未満であっても1学年1学級とはならないことや、当面の生徒数の状況等から、統廃合を含む検討対象とはしない